

# 港区基本計画・赤坂地区版計画書（素案）の概要

## 1 赤坂地区のめざすまちの姿（P.4～P.5）

だれもが地域に関心を持ち共存しているまち 赤坂・青山

◎赤坂・青山のまちが将来にわたって発展し続けるため、まちに関わる全ての人思いやりを持ち、あらゆる立場、年代の人々が共存できるまちをめざします。

## 2 赤坂地区のめざすまちの姿を実現するために取り組む施策（P.16～P.17）

I かがやくまち（街づくり・環境） (P.32～P.49)	II にぎわうまち（コミュニティ・産業） (P.50～P.59)	III はぐくむまち（福祉・保健・教育） (P.60～P.75)	IV 実現をめざして (P.76～P.78)
政策1 地域のあらゆる組織との協働により、安全・安心・快適なまちをつくる 施策(1) 快適で過ごしやすいまちの空間づくりを推進する (2) 防犯力・防災力の高いまちづくりを推進する	政策1 地域活動を活性化し、コミュニティを基盤としたまちのにぎわいを創出する 施策(1) 多様な主体とのつながりや交流を促進する (2) 地域の資源やつながりを生かし、地域の魅力を様々な手法で伝える	政策1 誰もが地域で安心していきいきと暮らすことのできる環境をつくる 施策(1) 地域で子どもたちを育て、見守る環境をつくる (2) 一人ひとりがいきいきを感じ、支え合う環境をつくる	主な取組 ① 参画と協働の推進 ② 効果的な情報発信 ③ アフターコロナに向けた事業運営

## 3 赤坂地区の地域事業（令和6年度～令和8年度）（P.32～P.75）

◎ 地域事業とは、区民参画組織からの提言などを踏まえ地域の課題解決や地域の魅力を高めるために総合支所が独自に取り組む事業です。

No.	分野	政策	施策	事業名	区分	内容	掲載頁
1	I	1	(1)	①違法置き看板ゼロ作戦	拡充	公道上に置き看板を「出しづらい」意識や雰囲気をつくり、駅前や繁華街を中心にパトロールを実施するとともに、広報を強化し、事業者等に対し公道上の置き看板は違法であるというルールを浸透を図ります。	35
2			(2)	①赤坂・青山みんなで学ぼうさい事業	拡充	次世代の地域を担う子どもたちや子育て世代、高齢者世帯等を対象としたカテゴリー別の防災知識の習得に向けた講座やワークショップを実施し、多様な層に対して地域の防災力向上を図ります。	39
3	II	1	(1)	①赤坂・青山でつながり隊	拡充	町会・自治会等の“つながり(コミュニティ)”を深める交流イベントを実施します。イベントではSNS等を活用した情報交換や地域の団体が抱える課題解決をめざした取組を行い、活動の担い手が広がる仕組みをつくりまします。	53
4				②赤坂・青山 Meet up プロジェクト	継続	地域資源を活用し、日本人と外国人が相互に交流できる講座を行います。地域の盆踊りや関連する日本文化等の参加しやすいテーマを設定し、両者が交流できる機会を創出することで、地域への参画を促します。	53
5			(2)	①魅力発信プロジェクト ～赤坂親善大使&MY HOME TOWN～	拡充	赤坂・青山のマスコットキャラクター「赤坂親善大使」が、地域の行事やイベントに出演し地域の活性化を図ります。また、赤坂・青山イメージソング「MY HOME TOWN」をあらゆる場面で活用するなど、地域の行事やイベントに興味を持ってもらえるような様々な手法により効果的に情報発信を行います。	55
6				②赤坂・青山 魅力“知伝活”事業	継続	地域への関心の喚起や地域の愛着の醸成を図るため、ICTを活用して区民参画による地域の魅力発信事業を行います。	57
7	III	1	(1)	①よちよち子育て交流事業	継続	保健師、栄養士などの専門職による子育て相談や情報交換、子育て世代同士の交流の場として「よちよち子育て交流会」を実施し、母親だけでなく父親も参加しやすい内容にするなどの充実を図ります。	63
8				②赤坂・青山子ども共育事業	継続	子どもを地域ぐるみで見守り、育てる環境を整備する事業です。地域企業等との連携、協働により、子どもたちに「驚き・感動・気づき」を与え、「自ら考え、行動する」機会となる講座を実施します。	64
9				③子ども地域間交流事業 ～離れていても心は一つ！～	拡充	全国連携によるまちの発展と子どもの健全育成のため、赤坂地区とゆかりのある岐阜県郡上市、和歌山県和歌山市と子どもを中心とした交流事業を実施します。	65
10			(2)	①赤坂・青山ふれあいサロン事業	拡充	高齢者が自宅に引きこもりがちにならずに気軽に外出し、地域の人々と交流が図れるよう、高齢者のいきがいづくりや交流の場として、「赤坂・青山ふれあいサロン」を実施します。	67
11				②赤坂・青山多世代交流促進事業	拡充	地域の資源である保育園、小・中学校、子ども中高生プラザ、いきいきプラザ等を活用し、多様な世代の興味を引くテーマを設定した様々なイベントを実施し、身近な場所で気軽に集い交流できる機会を創出します。	68

※「区分」の凡例：【新規】新たに地域事業を構築した。【拡充】事業内容を見直して充実させた。【継続】事業内容の一部を見直して継続する。